

CDK4/6 阻害薬を使用した転移性乳癌に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年9月3日～2024年12月31日

〔研究課題〕

CDK4/6 阻害薬を使用したホルモン受容体陽性 HER2 陰性進行再発乳癌の観察研究

〔研究目的〕

ホルモン受容体陽性 HER2 陰性転移性乳癌の一次治療や二次治療として、CDK4/6 阻害薬と内分泌療法を併用することにより、内分泌療法を単独で使用した場合よりも有意に予後を改善することが示されています。しかし、CDK4/6 阻害薬の効果がなくなった後、次にどのような薬剤がより効果を示し、予後を改善するか関しての確立されたデータはありません。

そこでこの研究では、CDK4/6 阻害薬を使用した患者さんの治療経過を観察し、CDK4/6 阻害薬の次の治療の効果や予後を比較検討します。

〔研究意義〕

CDK4/6 阻害薬の効果がなくなった後に有効な薬物療法が適切に選択できれば、予後改善が期待できます。

〔対象・研究方法〕

2018年1月から2022年6月までの期間に帝京大学医学部附属病院で CDK4/6 阻害薬が使用されたホルモン受容体陽性 HER2 陰性転移性乳癌の患者さんを対象とします。診療録(臨床データ、画像データ、病理組織所見等)を参照しデータを解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部 外科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報に十分配慮し、情報の加工を行います。研究終了後に情報を帝京大学臨床研究センターに提出し、同センターで10年間保管の後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：氏名 松本暁子 職名 帝京大学医学部 外科学講座 助教
所属：帝京大学医学部 外科学講座／帝京大学医学部附属病院 外科
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1231(代表)